

足りない！

物価高騰対策

深刻な物価高の中、市が直ちに行ったのは、国が交付金をつけた学校給食の値上げ回避の補正予算だけでした。しかし、市民生活はあらゆる分野で打撃を受けており、幅広い対策が必要

です。保育園等の給食に対しては、市長は今後対応したいと答弁しました。党市議団は6月2日に新型コロナと物価高騰への対策を求め、市に申し入れを行いました。



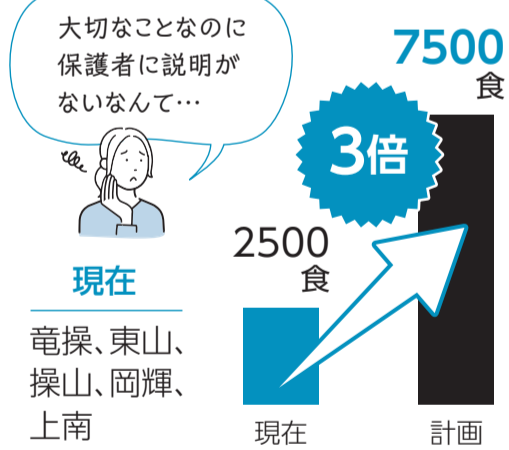
林恭生副市長にコロナと物価高騰対策の第10次申し入れ文を手渡す党市議団（6/2）

発表なし 説明なし

巨大給食調理場

市は中区赤田の岡山学校給食センターを、中区海吉に2025年9月開始予定で建て替えます。調理数を現在の2500食から7500食に、配送先を5中学校から12中学校に増やします。市は、新たな配送先を、高島、富山、操山、旭東、西大寺、福浜、福南に決定したと党議員に聞かれて初めて明らかにしました。明確な発表はありません。

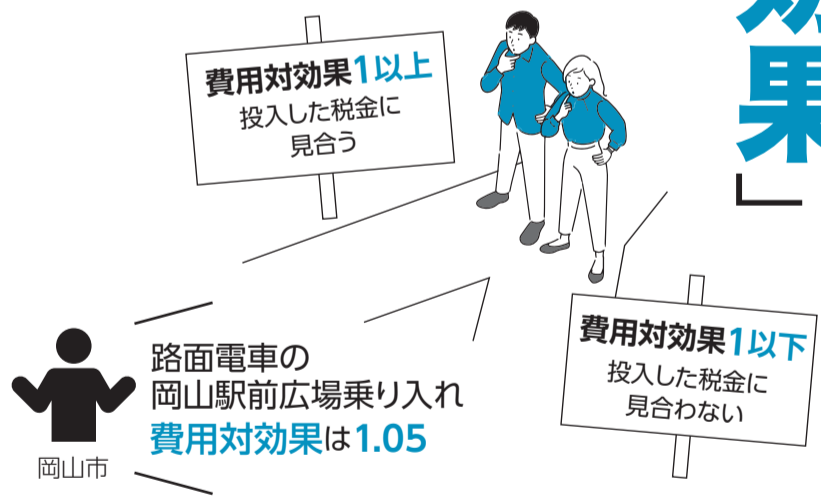
自校調理の給食がなくなる大問題ですが、保護者などへの説明の予定もありません。



シリーズ ムダづかいSTOP!! Series vol.3

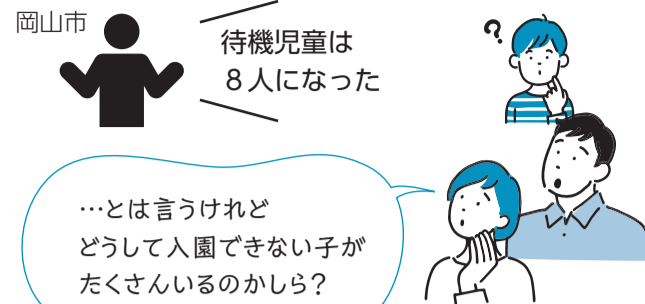
都合のいい「費用対効果」

路面電車の岡山駅前乗り入れは、事業費が当初の10億円程度から66億円に激増しています。市は、利用者が増えると新たに言い出し、費用対効果を1.05としました。岡山電気軌道が、利用者数をコロナ前の1日1万人から1000人増えると見込んだことが根拠です。しかし市は、自らの事業にもかかわらず、本当に1000人増えるのかを精査していません。路面電車自体は将来性ある優れた交通手段ですが、今はコロナや物価高騰で市民生活が苦しくなっている時です。これだけの巨費を投入するかどうかについて、公共交通政策全体の中の優先順位を整理し、いったん立ち止まって市民的な議論を尽くすべきです。



待機児童解決？

その実態



市は、認可保育園・認定こども園の待機児童数が8人になったと発表しました。2016年〜2018年の3年連続全国ワースト2位だった頃から大幅減ですが、認可外施設に入ったら待機児から外れるよう運用を変えたことが理由

の一つです。認可保育園未入園児は、まだ628人残っています。市は、受け皿確保は済んだと認可保育園の拡充をやめ、市立幼稚園・保育園の統廃合を進めています。しかし、「保育園落ちた」問題の解決に逆行する政策です。党市議団は、市立園の統廃合民営化に反対するとともに認可保育園での受け入れを求めています。

これ大丈夫？ 「サウンディング方式」

「サウンディング」とは、新たな民間活用手法です。公が民間委託をするときは通例、当局が明確な方針をもって決めた条件や仕組みに沿って事業者を募集しますが、「サウンディング」では、公募前に民間事業者の意見を聞きます。

近年、市も公共事業の一部に取り入れています。北長瀬未来ふれあい総合公園をどう活用・運営するかについて、20社近い企業や団体が参加し意見を出しました。その結果、公園内に営利施設を建設・運営できる「パークフィー」を採用し、20年の長期契約を結びことを決めました。意見交換に参加した企業

は、社会実験や本格運用の委託先選定時に加点されます。この手法の問題点は、①意見交換の参加企業や具体的中身が非公開であること。②自社に有利な募集条件となるよう働きかけやすく結果的に参加企業優遇になる可能性があること。③市民の財産である公の土地や施設の活用が丸ごと民間主導になることです。

公園の当初の目的や市民利用が歪められないかなどの懸念もあります。

現在、岡山城主要部跡地活用事業と下水道維持管理事業で、この手法が採用されています。



サウンディング

- 参加した民間事業者は加点され、入札で有利
- 会議は非公開

選挙公報全戸配布再開

昨年の総選挙と市長選挙の時に行われなかった選挙公報の全戸配布が、参議院選挙から再開されました。

子育て世帯に給付金

ひとり親や生活困窮の世帯へ、子ども一人あたり5万円。また、一世帯2万円を加えて支給します。申請が必要な場合があります。市民のひろばおかやま7月号13ページ等をご覧ください。

困窮女性に「夜カフェ」

孤立や困窮に陥っている女性の夜間の居場所事業として、市が「さんかくナビ」に委託し「夜カフェ」がオープンしました。おにぎりやみそ汁なども提供されます。

毎月第1・第3土曜日22時から25時まで。

夜カフェ

パブ・日替わりママ

北区内山下 1-8-21
エバーグリーン 1F
TEL 086-226-1100



編集後記 Editorial note

西日本豪雨から4年が経ちました。経験のない甚大な被害の中で、党のネットワークがこれほど発揮されたことはありません。県や国の党組織とも連携して、地域で即座に救援・支援活動をし、他都市の事例や使える制度などを情報提供しました。しかし制度の狭間で困難なケースもあり、党市議団も何度も政府と交渉しました。国会質問や政府交渉でしっかり思いを伝えてくれたのが「にひそうへい」さん。おかげで、敷地被害で住めない住居の公費による土砂撤去など実現できました。先の参議院選挙で議席奪還した「にひそうへい」さんと「チーム共産党」で、これからも市民のために力を合わせていきます。

日程 Schedule

9月議会日程

8/26(金)	議会運営委員会
30(火)	事前常任委員会
9/1(木)	開会
7(水)~12(月)	代表質問
9(金)	共産代表質問(東つよし) 請願・陳情締め切り
12(月)~16(金)	個人質問
21(水)	常任委員会
26(月)	議会運営委員会
27(火)	閉会

議案に対する各会派の態度 For or against

賛否の分かれた主な議案・陳情	結果	一人会派											
		共産	自民新政	自民政隆	自民市議団	公明	創政	寺林	熊代	鬼木	羽場	森山	下市
インボイスの実施延期を求める陳情	不採択	○	×	×	×	×	×	-	×	○	○	×	×
本会議の撮影・録音を原則禁止する規則改定	改悪	×	○	○	○	○	○		※	※	※	※	

※議運委に委員を出せない一人会派のうち4人が撮影禁止への抗議を議長に申し入れ

○…賛成・採択 ×…反対・不採択
—…欠席

党市議団は、補正予算や副市長・教育長人事など38議案に全て賛成しました。インボイスの実施延期を求める陳情は、党市議団と一人会派議員2人だけの賛成で不採択。石井谷市営住宅の売却を求める陳情は、党市議団などが反対しましたが採択。精神保健医療福祉の改善を求めるなど2件の陳情は全会一致採択で国に意見書を送りました。